

大会名称: 第18回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

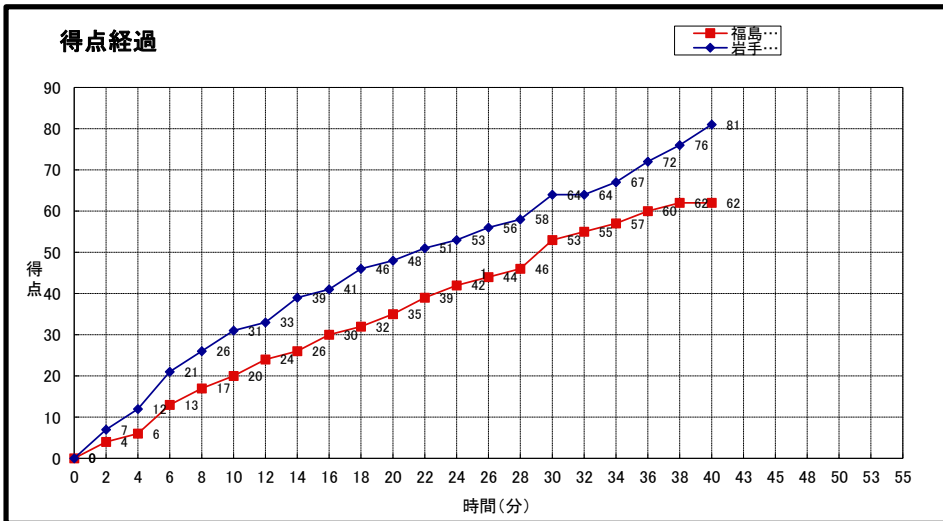
開催場所: 東北学院大学 泉キャンパス体育館
試合区分: No. 31B3 1次リーグ コミッショナー: 佐々木桂二
期 日: 2019(R01)年8月31日(土) 主審: 大山 修平
開始時間: 16:30 副審: 秋庭 淳 川熊 俊
終了時間:

<p>岩手大学</p> <p>○</p> <p>81</p> <p>(一部 3位)</p>	<p>●</p> <p>62</p> <p>(一部 6位)</p>
---	--

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
5	*	高橋 一男	2	0	0	0	2	2	2	0	2	4	6	0	0	0	0	0
2		佐藤 玲央	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11		齋藤 諒	4	0	1	1	3	2	2	0	1	1	2	0	1	0	0	0
14	*	高橋 朋也	32	5	16	7	8	3	6	0	0	3	3	0	0	0	0	0
18		稲塚 力斗	12	1	2	4	14	1	4	0	6	5	11	0	0	0	0	0
20	*	千葉 義章	3	0	1	1	1	2	0	3	5	8	0	0	0	0	0	0
21		我妻 駿	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22		小木田 晴希	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24		菅原 駿太郎	7	1	5	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	*	菅原 蓮	6	0	0	3	4	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0
30		中津山 叫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31		下道 悠介	3	1	3	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
50		木村 豪快	6	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
73		吉本 響	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
85	*	穴本 直茂	6	0	0	3	9	0	3	0	4	8	12	0	0	0	0	0
TEAM 合計			81	9	29	22	49	10	22	0	17	28	45	0	1	0	0	0:00
				31.0%		44.9%		45.5%										

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
3	*	小松 都也	15	3	8	3	5	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0
1		金子 十樹生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
2		小南 真仁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	*	上野 友寛	7	1	7	2	5	0	0	0	1	2	3	0	2	0	0	0
13	*	茂木 洋平	14	2	3	3	7	2	3	0	3	5	8	0	0	0	0	0
14	*	佐藤 研太郎	4	0	4	1	3	2	4	0	1	1	2	0	0	0	0	0
23		高橋 岳大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27		山崎 雅也	10	0	1	3	5	4	6	0	0	2	2	0	0	0	0	0
47	*	鳥居 海淨	12	1	5	4	8	1	2	0	0	9	9	0	0	0	0	0
TEAM 合計			62	7	28	16	33	9	15	0	5	24	29	0	2	0	0	0:00
				25.0%		48.5%		60.0%										

PST: ポイント M: 成功 A: 試投 %: シュー率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル OR: オフェンスリバウンド DR: デフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: ストップ OT: 延長



ゲームレポート

○第1ピリオド
岩手大は出だしから外角のシュートとプレッシャーディフェンスで流れを引き込む。福島大はセンターのディフェンスに苦しみながらも、相手のファウルを誘うようなプレーでフリースローをもらい確実に点数を決めていく。中盤、岩手大は#18の気迫あるプレーを中心に点数を重ねる。31-20の岩手大がリードで1ピリオド終了。

○第2ピリオド
前半、両者一歩も譲らず、点の取り合いとなる。後半は両者ともに気迫あるオフェンスで相手のファウルを誘う。終盤、岩手大学の連続ポイントで差が広がるが、終了間近に福島大#3のスリーポイントが決まり、48-35、岩手大13点リードで前半を折り返す。

○第3ピリオド
序盤、福島大は#47の連続ポイントでその差を9点まで縮める。一方岩手大は、福島大のディフェンスに苦しみ得点が取れない時間が続く。後半、岩手大は#18のスリーポイントをきっかけに点数を重ねるが、福島大も相手のファウルを誘うプレーで応戦する。お互いに一歩も譲らない展開となり64-53、岩手大がリード保ったまま最終ピリオドへ。

○第4ピリオド
前半、一進一退の攻防が続き、互いに点の取り合いとなる。福島大はディフェンスとルーズボールを粘り、残り5分半のところその差を9点まで縮める。岩手大は、中盤タイムアウトを要求し、その後オフェンスリバウンドに積極的に絡み相手のファウルを誘うプレーで立て直す。勢いづいた岩手大がそのままリードを広げ、81-62で勝利した。

担当者: ()

東北大学バスケットボール連盟